

【生物部】受賞報告「第17回坊ちゃん科学賞　研究論文コンテスト」プラナリア班が優良入賞を受賞しました

9 月30日に審査結果が公表されました、東京理科大学主催の研究発表会「第 17 回坊ちゃん科学賞研究論文コンテスト」にて、本校生物部の 3 年生が取り組んできた「プラナリアの交替性転向反応」に関する研究が、優良入賞に選ばれました。本校では昨年度も理数科化学班が同じく優良入賞に選ばれており、2 年連続での優良入賞受賞となりました。

本コンテストは 250 本を超える高校生の研究が集まる大きな大会です。優良入賞はその中の 40 件程度が選出されるものになります。本校では生物部、理数科とこれまで 3 世代にわたってプラナリアの交替性転向反応がなぜ起こるのかについて累代研究として引き継がれています。現在は普通科 2 年生の「探究Ⅱ」においても別のテーマを掲げて実験を継続しています。

【地学部】第 7 回 SB Student Ambassador 関東ブロック大会に出場してきました

10 月 18 日(日)に法政大学市ヶ谷キャンパスを会場に開催された「第 7 回 SB Student Ambassador 関東ブロック大会」に地学部 1 年生が出場しました。

本大会は、2030 年までに世界が達成すべきゴールとして掲げられている SDGs をテーマに、高校生と企業が交流しながら語り合うことで、高校生にとって新しい創造と価値が発見できる貴重な「学びの場」となっています(大会 HP より引用)。

今年度のテーマは【「一極集中」から「多極連携」へ。Well-being を実現するコミュニティを描こう。】のテーマのもと、本校生徒も日々の探究学習で得たスキルを活用しながら、他校からの参加者と様々なテーマについて意欲的にディスカッションを行ってきました。

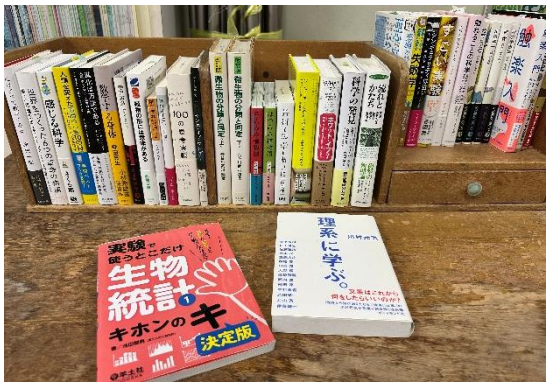
本大会については右記 QR コードより大会 HP をご覧になれます。次年度以降も緑岡高校では参加希望を募集しますので、関東大会だけでなくこの後開催される「サスティナブル・ブランド国際会議」まで挑戦してみたい生徒は検討してみてください。

【書籍紹介】SSH図書「生物統計キホンのキ＆ホン」探究学習で使いたい人へ

理数部ではSSH予算で整備した書籍があります。探究で活用できるものから、教養として読みたたくなるものまで取りそろえています。気になる本があったら、理数部の先生まで声をかけてください。







【海外研修】理数科 ２ 年生がベトナムで海外研修を実施しました

10 月 18 日(日)から 3 泊 5 日の日程で、理数科 2 年生が海外研修を行いました。今年度より研修先をシンガポールからベトナムのハノイへ方面変更した初年度の海外研修です。現地での活動としては、

①ハノイ工科大学での【理数探究】で取り組んでいる研究について、英語で発表と質疑応答

②現地企業訪問として【Techvify 社】と【Rikkeisoft 社】を訪問し、ソフトウェア開発などを体験

③ハノイ工科大学生とのB＆Sプログラムによる、ハノイ旧市街エリアのフィールドワーク

など、3 泊 5 日の行程としては盛りだくさんの内容で過ごしました。臆することなく英語で積極的に質問したり、コミュニケーションを取ろうとする姿に成長を感じました。


ハノイ市内の交通事情


トレインストリート
（B＆Sで訪問）


企業訪問での様子


ハノイ工科大学で大学生に各班の研究を発表

半年間「サイエンスイングリッシュα」の授業の中で検討してきた、どのような英語を用いて表現すれば伝わるか？について、最初の挑戦となりました。今後表現等を見直して 12 月 12 日開催予定の「第 12 回英語による科学研究発表会」での英語でのポスター発表で 2 回目の挑戦となります。